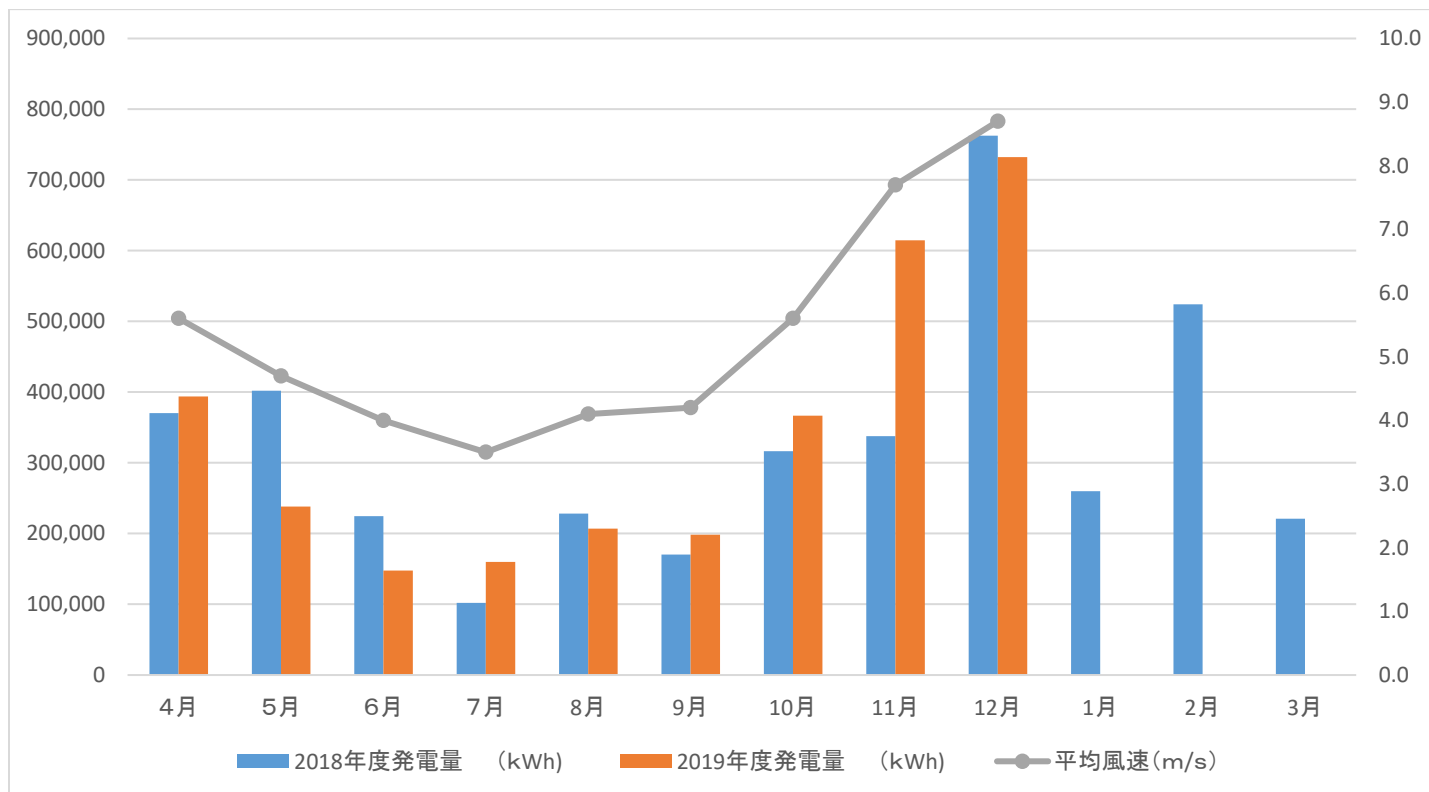


秋田県にかほ市に生活クラブ東京・神奈川・埼玉・千葉が建設した生活クラブ風車「夢風」に関するニュースをお届けします。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-6-9 大内ビル3F 一般社団法人グリーンファンド秋田

発行責任者 半澤彰浩(代表理事) 編集責任者 鈴木伸予

○ 発電実績



12月度運転状況について

○平均風速は8.7m/s で、前年同月に比べ0.7m/s 低い実績でした。

秋田県は日本海側気候で冬季の風況が良くなるため、発電量は70万kWhを超え、設備利用率も49.5%と高くなっています。

宝島社は月刊誌『田舎暮らしの本』2020年2月号で、第8回「2020年版 住みた田舎ベストランキング」を発表。総合部門・東北エリアで、にかほ市が第4位に選ばれました。

	発電量 (kWh)	平均風速 (m/s)	稼働率 (%)
4月	393,953	5.6	98.3
5月	238,301	4.7	92.4
6月	147,508	4.0	96.9
7月	159,901	3.5	99.6
8月	207,146	4.3	97.7
9月	198,307	4.2	96.6
10月	366,622	5.6	97.8
11月	614,728	7.7	99.4
12月	732,186	8.7	99.0
1月			
2月			
3月			

にかほ市との連携推進協議会を開催しました



中央右：にかほ市副市長 本田雅之共同代表、中央右：生活クラブ神奈川専務理事 半澤彰浩共同代表
右端から、にかほ市まちづくり推進課高橋潔氏、課長佐藤喜仁氏、農林水産建設部長土門保氏、商工観光部長佐藤豊弘氏

2019年12月18日、にかほ市と生活クラブとの連携推進協議会をにかほ市役所で開催しました。

主な議案は、2019年度の交流事業の中間まとめと2020年度の交流事業計画案について、にかほ市の物産取組み状況、デポーにかほフェア開催計画、高森風力発電所建設計画の進捗報告、にかほ市自然エネルギーによるまちづくり基金の執行状況、にかほ市におけるゾーニング調査事業報告。それぞれについて意見交換を行いました。にかほ市は、鳥海山、日本海、九十九島など魅力ある景観づくりを市民・事業者との協働で取組むために「にかほ市景観計画」を策定しました。景観計画では、市内を大きく4つのゾーンに区分し、ゾーン内で重点地区「風に見える丘ゾーン」「九十九島ゾーン」を設定しています。また、環境省のゾーニング調査事業として、風力発電の適地や抑制地域の検討を行っています。

第2部として学習会を開催しました。テーマは「㈱生活クラブエナジーの事業概要とエネルギー地域自治への展望」として、㈱生活クラブエナジー統括部長の荒川展道さんを講師に行いました。



㈱生活クラブエナジー統括部長 荒川展道氏



写真左：

左から、神奈川常勤理事・鶴見純恵、神奈川常勤理事・岡田一弘、神奈川専務理事・半澤彰浩、生活クラブエナジー統括部長・荒川展道、東京常勤理事・大石冬刀、千葉常務理事・山崎倫一

夢風ブランド開発生産者連絡会を開催しました



右端から、伊藤製麺所伊藤実氏、でんべいかれい生産グループ渡辺郁子氏、幸月堂菓子舗齊藤好旦氏、道の駅ねむの丘佐々木勝美氏、日南工業服部進一氏、

12月18日、「夢風ブランド開発生産者連絡会」を開催しました。主な議案は、2019年度夢風ブランド品の取組み状況、デポーにかほフェアの開催計画およびデポー担当者研修について、班個配7週企画にかほの物産取組みについてです。また、生活クラブの納品のルールについて再度確認を行いました。

つづいて、食品衛生法の改定を受けて「HACCPに沿った衛生管理制度化」について、生活クラブ神奈川常勤理事・事業部長の鶴見純恵さんを講師に学習会を行いました。



生活クラブ神奈川常勤理事 鶴見純恵氏

デポー担当者研修をにかほ市で開催しました（その1）

2020年1月16日、17日に、「デポーにかほフェア」の一環として、にかほ市で研修を実施しました。参加者は東京、神奈川、千葉のデポーのワーカーズと職員、埼玉で建設予定のワーカーズ、13名と、神奈川の半澤専務、グリーンファンド秋田の鈴木です。

今回は、研修初日の様子を紹介します。

1. 生活クラブ風車の見学

㈱市民風力発電の高橋誠治さん、鈴木光芳さんに風車設備について、タワー内部と変圧室に入り、ご説明を頂きました。

参加者からは、「このとても大きくカッコいい風車の電気が伝わってくるのだと、生活クラブでんきに加入して良かったと思う」「真下から回っている羽を見てその大きさに驚きつつ、管理をして下さっている方々の大変さを知り、自然エネルギーの大切さを実感できました」「あれだけの大きなものが年月を経てもメンテナンスされ、しっかりと計画どおりの電力を生み出していることに感動しました」など、実際に見られて良かったとの感想を頂きました。





中央：㈱市民風力発電 鈴木光芳氏



右端：㈱市民風力発電 高橋誠治氏

2. 芹田自治会での学習会

芹田自治会館で、初めに、芹田自治会長の竹花勲さんと前自治会長の荒川定敏さんよりご挨拶を頂きました。その後、映画おだやかな革命での生活クラブの取材映像をまとめたDVD「未来をつくる電気の共同購入」を上映し、半澤専務を講師に生活クラブ風車の取り組みについての学習会を行いました。

参加者からは、「生活クラブと地元の方々との交流、信頼関係が深いからこそ、今につながっているのだと感動しました」「風車ができるまでの経緯を改めて知ることができ、とても勉強になった。フロアでアピールしたい」「芹田自治会がとてもきれいで、竹花会長、荒川前会長のお話を通し、地元の人たちとの信頼と暖かい繋がりを感じました」「地域の人たちとの心を割った関係がみえて安心したのと同時に素晴らしいなと心から思えた」などの感想を頂きました。



左端：芹田自治会長 竹花勲氏



3列目右端：前芹田自治会長 荒川定敏氏

コラム 風力発電導入量、秋田が2年連続全国最多

日本風力発電協会によると、2019年12月末時点の風力発電累積導入量(速報値)は、秋田県が48万8千キロワットで、前年に続き全国最多となりました。前年より6万8千キロワット増え、これは全国の増加量(27万キロワット)の4分の1に相当します。2位は青森県(47万6千キロワット)、3位は北海道(44万7千キロワット)で、上位3県の累積導入量だけで全国の3分の1を超え、風況の良いところであることが分かります。

にかほ市では、2020年1月より、電源開発㈱「にかほ第二風力発電所」の4万1千4百キロワット(18基)が営業運転を開始しています。

(文責 事務局長 鈴木)

【訂正】 夢風ニュース NO70 コラム欄の、小泉外務大臣との表記は環境大臣の誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。